

## コロナ禍での「事業価値の再創造」へのマーケティング ～アクセスベースからの顧客価値への視点を考える～

今、進行するコロナ禍では、感染対応への医療と社会・経済活動の再開のジレンマにあり、その中で、鉄道運輸・観光・飲食・医療をはじめとして多くの産業で従来の事業価値を生み出す仕組みが壊れ、もはや後戻りできないという声が多く聞かれます。

今回の講演では、私たちの事業環境がデジタルを介して解決や価値を「ユーザー」に届ける<アクセス・ベース>へ替えつつあるという分析から、多くの企業が注目する「D2C業態」での行動変容、「飲食業でのテイクアウト」に見る事業コンテキストのデザインなど、新しいマーケティング視点から顧客価値を捉え直し、事業価値を再び創り出すヒントを皆さんと一緒に考えていきたいと思えます。

※セミナー後に、経営戦略研究科ビジネススクールの入試説明会を行います。

2020年11月7日(土) 16:30~18:00

オンライン (ZOOM) 開催

参加費  
無料

### 【講師】

森 一彦 関西学院大学経営戦略研究科教授



#### 【講師プロフィール】

東京大学大学院人文社会系研究科情報学専攻修士課程修了。(株)大広入社以来、マーケティング、プランナー部門に在籍し、博覧会調査、基本構想、観光、酒類、食品、流通など数多く領域での事業ビジョン、商品開発、ブランディング、マーケティング・コミュニケーションとして業務に関わる。一般社団法人日本広告業協会 懸賞論文審査員(2013~17年)。マーケティング学会理事、リサーチプロジェクト「インダストリーイノベーション時代のブランディング研究会」代表、サービス学会、広告学会に所属。主な著作・翻訳に、『最新ブランドマネジメント体系理論から広告戦略まで』(1997年)経広告研究所/日本経済新聞社、『ケースブック「価値共創とマーケティング」』(2016年)同文館出版、『マーケティング・コミュニケーション・プリンシプル・ベースの考え方』C,Fill,S,Turnbull著作翻訳(2018年)白桃書房がある。

関西学院大学経営戦略研究科での主な担当科目:ブランド・マネジメント、マーケティング・コミュニケーション

お申込み

以下URLよりお申込みください。

URL: <https://kwansei-iba.jp/20201107seminar2/>

お申込み期限: 11月5日(木)